

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1	1	必修
担当教員			
兼田 啓子			
火3			
添付ファイル			

科目の概要	健康問題を解決するためには、多様な方面からの健康に影響する内的、外的要因についての知識を得ることが必要である。この授業では、健康に関する多くの情報が飛び交う中、正しい情報を選別できる目を養い、様々な方面から健康について学び、人々の健康を支援する看護職の役割について考える。
授業の内容	<p>1回目 講義概要の説明、健康の概念 【事前】自分の健康観を考える 【事後】学習内容を踏まえ、自分の健康観について追加する(課題1)</p> <p>2回目 大学生生活と健康 【事前】自分の大学生生活と健康について考える 【事後】学習内容を踏まえ、(課題1)に追加する</p> <p>3回目 食と健康 【事前】自分の食生活の状況についてまとめる 【事後】学習内容を踏まえ、追加する(課題2)</p> <p>4回目 身体活動と運動 【事前】自分の運動習慣についてまとめる 【事後】学習内容を踏まえ、追加する(課題3)</p> <p>5回目 睡眠と休養 【事前】自分の睡眠、休養の状況についてまとめる 【事後】学習内容を踏まえ、追加する(課題4)</p> <p>6回目 環境と健康 【事前】環境が健康に及ぼす影響について考える 【事後】学習内容を踏まえ、環境が健康にどのように及ぼすのかを考える</p> <p>7回目 口腔と腸内の健康 【事前】口腔と腸内の健康について予習する 【事後】学習内容を復習し、自分の口腔と腸内の健康について考える</p> <p>8回目 ストレスとこころの健康 【事前】こころの健康とは何か考える 【事後】学習内容を踏まえ、追加する(課題5)</p> <p>9回目 依存症 【事前】飲酒、喫煙、薬物、ゲーム等について自分自身との関連を考える 【事後】学習内容を踏まえ、追加する(課題6)</p> <p>10回目 長寿と高齢社会 【事前】長寿、高齢社会とはどのようなものか考える 【事後】学習内容を復習する</p> <p>11回目 人とのつながりと健康 【事前】人とのつながりと健康がどのように関連しているのか、自分自身の経験も踏まえ考える 【事後】学習内容を踏まえ、追加する(課題7)</p> <p>12回目 健康危機管理・災害保健 【事前】健康危機管理とはどのようなものか考える 【事後】健康危機管理における看護職の役割について考える</p> <p>13回目 健康、医療と福祉を支える社会の仕組み 【事前】健康と社会福祉の関係を考える 【事後】学習内容を復習する</p> <p>14回目 健康格差社会 【事前】健康格差社会とはどのようなものか考える 【事後】学習内容を踏まえ、健康格差社会について意見を述べる(課題8)</p> <p>15回目 健康を支援する看護職の役割 【事前】健康を支援する看護師の役割について考える 【事後】学習内容を踏まえ、追加する(課題9)</p>
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 健康への理解を深め、自分自身の健康観を説明できる。 正しい健康情報を選択する力を養い、健康に影響する内的、外的要因について知識を深め、健康を支援する看護職の役割について理解できる。
授業の方法	<p>【授業形態】講義、ディスカッション</p> <p>【アクティブラーニングの取り入れ状況】</p> <p>【ICTを利用した双方向授業】</p> <p>【その他特記事項】</p>
成績評価の方法	【評価項目と割合】 授業参加態度15% 課題提出 85%

教科書・テキスト	特に特定しない
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・系統看護学講座 専門基礎分野 公衆衛生 医学書院 ・公衆衛生がみえる2020-2021 メディックメディア ・国民衛生の動向2020/2021 ・朝倉 隆司他 新・生き方としての健康科学(第二版) 2021年 有信堂 <p>その他、授業時に提示する</p>
授業時間外の学修について(事前・事後学習について)	
履修上の留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・配布資料は、授業前後に必ず目を通すようにしておきましょう。 ・課題の提出期限を守り、授業計画の事前事後学習の指示に従って、予習復習をしておきましょう。
オフィスアワー	<p>火曜日 12:15-13:00</p> <p>4年生の実習先に出かけていることもあるので、事前に必ずメールで連絡をお願いします。</p>
課題に対するフィードバックの方法	授業時間中、もしくはメールにてレポートの添削、返却を行います。
実務経験	保健師
その他	